



今日もさわやか！ 「あさの新聞」第47号

発行日：平成25年5月15日（水曜）
 発行者：品川区議会議員 浅野ひろゆき
 配布場所：旗の台駅、中延駅、荏原町駅、
 西小山駅（主に平日の朝8時頃配布します）
 品川区と区議会の情報をお届けします！
 ※議会の都合などで予定通り配布できない
 場合があります。ご容赦ください。



<下部に給食用食材の放射性物質検査結果を掲載しています>

品川区 大気中の放射線量

	品川保健センター (北品川3-11-22)	荏原保健センター (荏原2-9-6)
5月7日	0.08	0.06
4月30日	0.08	0.06
4月22日	0.08	0.06

単位：μSv/h（マイクロシーベルト毎時）

区の職員が、放射線測定器 TCS-172B を使用して測定しています。
 区が簡易除染の基準として定めている0.23マイクロ
 シーベルト毎時を下回っています。（品川区HPより）

報告数が昨年同時期の90倍！ 風しんの流行が継続しています！

区内では昨年「風しん」が流行しており、現在も流行が継続しています。風しんに罹ると、発熱や発しんなどが見られ、症状は3日程度でおさまります。しかし「風しん」が怖いのは、万が一、風しんに免疫を持たない女性が妊娠中に感染すると、胎児も風しんに感染し、白内障や先天性心疾患などの障がいをもった赤ちゃんが生まれる場合があることです。

「風しん」の予防接種は世代によって接種状況が異なっており、現在の大流行は、ちょうど風しんワクチンを接種しなかった20代～40代の男性が中心となっています。

品川区は、緊急対策として風しんワクチン接種に対して助成を行っています。

また、品川区ホームページでは、ワクチンを接種したかどうか分かる表や、助成の対象になるかどうか分かるチャートが掲載されています。（品川区ホームページトップ新着情報よりご覧下さい。）

年齢	0～22	22～33	34～50	50～
生年月日	1990年4月2日以降	1979年4月2日～90年4月1日	1962年4月2日～79年4月1日	1962年4月1日以前
男性	医療機関などで個別接種	医療機関などで個別接種1回	接種なし	
女性	2回、18～22歳は接種率低い	接種率が低い		学校での集団接種1回

※年齢は2013年4月1日時点（図は、公明新聞2013年4月25日付より）

品川区の企業で働きたい！ 品川区若者就業体験事業が始まります

品川区は、就業意欲のある若者の就職活動応援プロジェクトと位置付け、おおむね30歳以下の品川区民の方に、研修と実習を通じてキャリアアップを図りながら、正規雇用をめざしていただく就職サポートプログラムを実施します。

品川区の企業で働きたい、やりたい仕事を見つけたという方の応募をお待ちしています。

【対象者】品川区内の中小企業へ就職を希望し、本事業への申込時点で正規雇用としての就職ができていない、概ね30歳以下の品川区民の方

【申込締切】平成25年5月24日（金）

詳しくは、品川区ホームページ

<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/hp/menu000019500/hpg000019491.htm>

【問合せ】ものづくり・経営支援課 ☎5498-6352

正解はどれだ！？ 品川知ってる？クイズ！

今年9月、54年ぶりに東京で開催される国体「スポーツ祭東京2013」。都内各地で競技が開催されますが、品川区で開催される正式競技はどれでしょう？

- ① ハンドボール
- ② カヌー
- ③ なぎなた



【前号の答え】児童センターでは「ベビーマッサージ」「子どものフラワーアレンジメント」「父親子育て講座」などが行われています。児童センターは小中学生の行く場所というイメージがあるかも知れませんが、赤ちゃんから高校生、また子育て中のパパ・ママが楽しみ役立つ催しが多く開催されています。ぜひお近くの児童センターに足を運んでみてください

給食用食材の放射性物質検査結果

【測定項目】ヨウ素131、セシウム134、セシウム137 単位=(Bq/kg)

期間：5月7日 検体：給食1食分、牛乳

結果：源氏前保育園＝検出せず、台場保育園＝検出せず、西五反田保育園＝検出せず

期間：4月30日 検体：給食1食分、牛乳

結果：大井保育園＝検出せず、平塚保育園＝検出せず、大井倉田保育園＝検出せず

期間：4月26日～5月2日 検体：給食1食分

結果：小山台小学校＝検出せず、小中一貫校荏原平塚学園＝検出せず、小中一貫校八潮学園＝検出せず

期間：4月22日～4月26日 検体：給食1食分

結果：後地小学校＝検出せず、戸越小学校＝検出せず、旗台小学校＝検出せず

【問合せ】 保育園給食：保育課栄養指導係 ☎5742-6586
 学校給食：学務課保健給食係 ☎5742-6829

毎月1日・15日発行

区政報告

発行日：平成25年5月15日（水曜）

発行所：品川区議会公明党

住所：品川区広町2-1-36 議会棟5階

区議会スケジュール

今後の区議会スケジュールは…

平成25年第1回臨時会

5月28日（火）

平成25年第2回定例会

6月27日（木）～7月11日（木）



区議会ホームページで、本会議の代表質問、一般質問、区長の施政方針および予算特別委員会、決算特別委員会の総括質疑の録画中継を見ることができます。品川区議会ホームページから「インターネット録画中継」を選んでください。

「技能労働者への適切な賃金水準の確保等に向けた要望書」を濱野品川区長に提出



品川区議会公明党は平成25年4月25日、「技能労働者への適切な賃金水準の確保等に向けた要望書」を濱野品川区長に提出しました。

建設産業は現在、現場の技能労働者が著しく減少し、技能を受け継ぐべき若者の確保も待たなしの状況にあります。建設産業がインフラの維持や安全・安心な国土形成を将来的にわたり担うには、若年労働者の入職を促進し、誇りを持てる職場にしな

ければなりません。そのためには、技能労働者の所得を増やし、社会保険への加入を徹底することがその第一歩となります。

このようなことから、国では太田国土交通大臣の決断により、平成25年度公共工事労務単価について、前年度と比べて15%と大幅な上昇を決定するとともに、加えて、前年度労務単価を適用している平成25年4月1日以降に契約した工事案件に対しても新労務単価を適用し直して設計変更を行う特例措置を設けました。

また、東京都においても、都議会公明党の申し入れに対して、同様の対応を実施していくとの回答がありました。

品川区においても、技能労働者に係る適切な賃金水準の確保と中小企業の健全な育成は重要な課題であり「国の平成25年度公共工事設計労務単価を踏まえ、区の工事においても適切な水準の設計労務単価を速やかに決定するとともに、既に契約している案件についても、国の特例措置を踏まえた必要な対策を早急に行うこと」を強く申し入れました。

注目の品川区！全国からの視察状況

平成24年度は全国から63件の視察を受け入れ、品川区が進める特色ある施策を視察していただきました。防災対策、保育や教育の事業、高齢者のための事業など、区議会公明党が推進してきた施策についても多く視察されました。

【主な視察項目】

- 地域防災力 ●庁舎の免震構造
- 防災対策 ●耐震化支援事業 ●防災センター
- 東急目黒線立体交差事業 ●空き店舗活用
- 東海道周辺まちなみ整備事業 ●品川歴史館
- 就業センター
- すまいるスクール ●幼保一体施設
- 小中一貫教育 ●児童センター ●学校選択制
- 思春期サポート ●児童発達支援事業

- 三世代すまいるポイント
- 成年後見制度 ●大井林町高齢者住宅
- 高齢者の見守り事業 ●住宅リフォーム制度
- ヘルスケアタウンにしおおい

「議会のあり方検討会」最終報告へ

平成23年7月に議長の諮問機関として設置された「議会のあり方検討会」は、2年にわたる検討・議論・調査を終え最終報告を提出しました。

「区民に身近な区議会」「区民にわかりやすい区議会」を実現するために各党派で検討課題を提出し、区議会公明党は、議会の見える化や議員定数についてなどの課題を提起しました。

検討会の終了後も引き続き検討を重ねることが報告書には記載されました。

詳しくは区議会ホームページをご覧ください。

お気軽に、ご意見・ご感想をお寄せください。

■議会控室：広町2-1-36品川区役所議会棟5階

■電話：03-5742-6817

■ファックス：03-3774-3366

■Eメール：info@shinagawa-komei.org

■HP：http://www.shinagawa-gikaikomei.org/